資料１

地区ワーキンググループ・事業者ワーキンググループ　合同意見交換会　実施報告

①　開催の目的

地区別バリアフリー基本構想の策定にあたり、地区ワーキンググループで実施した「まち歩き点検ワークショップ」での意見を踏まえ、各施設設置管理者等に特定事業として掲載する対応方針を検討いただき、その内容についての意見交換を行い、相互理解の促進を図りました。

図 １　意見交換会の様子

②　開催概要

意見交換会を以下のとおり実施しました。

開催日時：令和３年１２月９日（木）　10 時～12 時

開催場所：稲毛区役所　３階　講堂

③　参加者

以下の団体から延べ 44 人にご参加いただきました。

表 １　参加者の概要

団体名	参加者
千葉市身体障害者連合会	９名
千葉市手をつなぐ育成会	２名
特定非営利活動法人千家連	１名
一般社団法人老人クラブ連合会	１名
東日本旅客鉄道株式会社（JR 稲毛駅）	２名
京成電鉄株式会社（京成稲毛駅）	１名
千葉都市モノレール株式会社（モノレール穴川駅）	２名
医療法人社団駿心会（稲毛病院）	１名
学校法人 千葉敬愛学園（敬愛大学）	１名
イオンリテール株式会社（イオン稲毛店）	１名
千葉市（稲毛区役所、穴川コミュニティセンター、保健福祉センター、小中台公民館、稲毛公民館、稲毛公園）	４名
学識経験者	２名
学生	９名
協議会公募委員	２名
事務局	６名
合計	44 名

④ 意見概要

意見交換会での主な意見は以下のとおりです。

表 2　意見概要

項目			主な意見概要
公共交通	人的対応・心のバリアフリー	市民	①駅員研修とは、どの様な研修を行っているのか。知的障害者への対応も含めた研修があるのか。昨今、知的障害者でも鉄道・バスを利用して仕事に行くことも増えているので、知的障害者への対応も含めた研修も取り入れてほしい。 ②座学研修だけでなく、障害当事者も研修に参加し、実践的な研修とすることが重要である。目に見えない障害についても理解を深めていただきたい。 ③知的障害者や精神障害者への対応訓練、教育を受けた丁寧な対応をされていると感じた。 ④筆談具が設置されていても、災害時などに混乱、混雑している中では聴覚障害者への対応が難しいのではないか。筆談だけでなく、スマートフォンなどでも情報提供内容がわかるようにして頂くと良い。 ⑤階段の通行位置が全駅で左右統一されることが望ましい。
		事業者	①駅社員の教育・研修については、車椅子使用者への対応等についての研修や、知的障害者への対応も含めた研修も実施している。 ②障害者の方をお呼びして講演会などを開催している。また、障害者雇用を進め、その方々と関わりながら研修を実施している。 ③サービス向上として、駅社員のサービス介助士資格の取得推進を図っている。 ④LED 表示板を設置しているが、異常時の案内について全ての情報を発信出来ているわけではない。 ⑤階段の通行位置は各駅の利用者の状況や人の流れを踏まえて設定しているものだが、現状を確認して検討したい。
	案内設備	市民	①無人駅では聴覚障害者は駅利用に困っている。券売機などで困った時、駅社員対応は音声（インターホン）のみであり、聴覚障害者にとっては対応がわからない。特に夜は駅利用者が少なく、周囲に助けを求めることができず、聴覚障害者だけがサービスを受けられない状況なので、対応を考えてほしい。
		事業者	①課題として認識している。なお、千葉モノレールの駅の場合においては、事前に千葉都市モノレール会社へ連絡をもらえれば、駅社員が無人駅へ出向いて対応することは可能である。
	トイレ	市民	①車椅子使用者用トイレについてはいくつか事業として出ているが、オストメイト対応設備の設置については対応いただけるのか。ほとんど整備されていないという話を聞いている。
		事業者	①千葉モノレールの場合、多機能トイレ内にオストメイト対応設備が設置されている。未設置個所についても、改修にあわせて順次整備を検討する。
建築物	トイレ・階段（商業施設）	市民	①トイレの非常用ボタンが小さくわかりにくいため、押しボタンを間違えてしまうという意見が出ていたので対応を検討してほしい。 ②外階段が広く、中央のみに手すりがある。しかし、中央部は自転車用の段差スロープがあり、自転車利用者がスロープを利用している間は手すりを使用できない。中央部だけでなく、両サイドに手すりがあるとよい。
		事業者	①中期的にトイレは和式から洋式への改修を進めるため、その中で検討したい。和式が必要という意見もあるため、一定数残しながら改修する予定としている。 ②外階段については、本意見を設備担当者に伝えて対応を検討したい。
都市公園	トイレ	市民	公園のトイレが綺麗になる話がありうれしく思った。綺麗なトイレがあるかどうかで、当該公園に行くことを決めているため、トイレは大事である。 特にコロナ禍では、手洗いを頻繁に行うことから重視している。使い勝手の良いトイレになることは良いと思う。

※上記意見概要は、JR/京成稲毛地区の生活関連施設全てに該当するものではありません。